

「継続就業女性の就労意識等に関するアンケート」

—労働者調査—

財団法人 21 世紀職業財団

I あなたが勤務している企業についてお伺いします。

産業 (該当する数字に○をつけてください。)
1 鉱業 2 建設業 3 製造業 4 電気・ガス・熱供給・水道業 5 情報通信業 6 運輸業 7 卸売・小売業 8 金融・保険業 9 不動産業 10 飲食店、宿泊業 11 医療、福祉 12 教育、学習支援業 13 複合サービス業 (郵便局・協同組合 (他に分類されないもの)) 14 サービス業
企業規模 (パート、アルバイト等を含む全従業員数について、該当するおおよその数字に○をつけてください。)
1 5000人以上 2 1000人~4999人 3 300~999人 4 100人~299人 5 100人未満

(2) (1) で2、3に○をつけた方にお伺いします。今の会社での仕事の内容は以前勤めていた会社のものと同じ内容ですか。

- | | |
|---|------------|
| 1 | 同じ仕事内容である |
| 2 | 異なる仕事内容である |

問2 現在の業務に関連する資格の有無についてお伺いします。

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 資格・免許を持っている |
| 2 | 資格・免許を持っていない |

IV 働くことに対するあなたの考え方についてお伺いします。

問3 あなたが働く理由について該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 働くことは当然であるから。 |
| 2 | 経済的に働くことが必要であるから |
| 3 | 働くことで健康に過ごせるから |
| 4 | 生きがいをもつため又は働くことで社会参加をしたいから |
| 5 | 時間に余裕があるから |
| 6 | その他 |

問4 あなたが働いていてよかったと思うことはなんでしょうか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--------------------|
| 1 | 経済的に余裕ができた |
| 2 | 技術や技能が身についた |
| 3 | 視野が広がった |
| 4 | 生きがいややりがいを持って生活できた |
| 5 | その他 |

問5 あなたが働いていて大変だと感じる点はどんなことでしょうか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|----------|
| 1 | 責任の重さ |
| 2 | 職場での人間関係 |
| 3 | 時間的拘束 |
| 4 | 家庭生活との両立 |
| 5 | 体力や健康面 |
| 6 | その他 |

<問6については、結婚のご経験がある方にのみお伺いします。>

問6 (1) 結婚をした時に、仕事を辞めたいと思いましたが

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 辞めたいと思わず働き続けた |
| 2 | 辞めたいと思ったが働き続けた |
| 3 | 辞めたいと思わなかったが、退職せざるを得なかった |
| 4 | 辞めたいと思い、退職した |

(2) (1) で2～4に○をつけた方にお伺いします。辞めたいと思った又は退職した理由は何ですか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 配偶者・家族の理解が得られなかった |
| 2 | 仕事と両立する自信がなかった |
| 3 | 無理して続けるほどの魅力ある仕事でないと思った |
| 4 | 結婚退職制があった |
| 5 | その他 |

<問7については、本人又は配偶者の出産、育児の経験がある方のみお伺いします。>

問7 (1) 出産・育児期にあなたは仕事を辞めたいと思いましたが

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 辞めたいと思わず働き続けた |
| 2 | 辞めたいと思ったが働き続けた |
| 3 | 辞めたいと思わなかったが、退職せざるを得なかった |
| 4 | 辞めたいと思い、退職した |

(2) (1) で2～4に○をつけた方にお伺いします。あなたが辞めたいと思った又は退職した理由は何ですか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 配偶者・家族の理解が得られなかった |
| 2 | 仕事と両立する自信がなかった |
| 3 | 無理して続けるほどの魅力ある仕事でないと思った |
| 4 | 子どもを預けられる施設、サービス等がなかった |
| 5 | 自分の手で子育てしたかった。 |
| 6 | 妊娠・出産退職制があった |
| 7 | その他 |

(3) (2) で2～4に○をつけた方にお伺いします。辞めたいと思った又は退職した理由は何ですか。該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 配偶者・家族の理解が得られなかった |
| 2 | 仕事と両立する自信がなかった |
| 3 | 無理して続けるほどの魅力ある仕事でないと思った |
| 4 | 介護を頼める施設、サービスがなかった |
| 5 | 自分の手で介護をしたかった |
| 6 | その他 |

(4) (1) で1、2に○をつけた方にお伺いします。

ア 働きながら介護をするうえで最も役に立ったものに1つ○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 配偶者の協力 |
| 2 | 配偶者以外の家族の協力 |
| 3 | 会社の制度（介護休業制度、短時間勤務制度等）の活用 |
| 4 | 介護施設・サービスの利用 |
| 5 | その他 |

イ 実際に利用したかどうかにかかわらず、仕事と介護を両立するうえで最も必要だと思われるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 配偶者の協力 |
| 2 | 配偶者以外の家族の協力 |
| 3 | 会社の制度（介護休業制度、短時間勤務制度等）の活用 |
| 4 | 介護施設・サービスの利用 |
| 5 | その他 |

問9 あなたの健康について、お伺いします。

(1) これまで働き続けてきた中で、健康面での不安はありましたか。

1	ない		
2	ある		

ある場合、その具体的内容
(該当するものすべてに○をつけてください。)

女性のみ○をつけてください。

ア	体力的な不安
イ	過労
ウ	心身ストレス
エ	入院を伴うような病気
オ	持病
カ	更年期障害
キ	生理時の体調不良
ク	妊娠障害
ケ	出産後回復障害

(2) (1) で2に○をつけた方にお伺いします。健康面での不安から、これまでに仕事を辞めたいと思いましたが。

1	辞めたいと思わず働き続けた
2	辞めたいと思ったが働き続けた
3	辞めたいと思わなかったが、退職せざるを得なかった
4	辞めたいと思い、退職した

(3) (2) で1、2に○をつけた方にお伺いします。

ア 健康面に不安を持ちながら働き続ける上で、最も役に立ったものに1つ○をつけてください。

1	配偶者の理解、援助	
2	配偶者以外の家族の理解、援助	
3	会社の援助	

→ 3の場合、その具体的内容
(該当するものすべてに○をつけてください。)

ア	企業内の相談体制
イ	企業内の診療所
ウ	社内の産業保健スタッフ
エ	病気休暇等の休暇制度
オ	通勤緩和措置や休憩等の時間的配慮
カ	上司、同僚の理解・援助
キ	その他

4	その他 ()
---	---------

イ 実際に利用したかどうかにかかわらず、健康面に不安を持ちながら働き続ける上で最も必要だと思われるもの1つに○をつけてください。

1	配偶者の理解、援助	
2	配偶者以外の家族の理解、援助	
3	会社の援助	
	→ 3の場合、その具体的内容 (該当するものすべてに○をつけてください。)	ア 企業内の相談体制 イ 企業内の診療所 ウ 社内の産業保健スタッフ エ 病気休暇等の休暇制度 オ 通勤緩和措置や休憩等の時間的配慮 カ 上司、同僚の理解・援助 キ その他
4	その他 ()	

問10 今の仕事をしていて、どのようなことに満足又は不満足を感じますか。

1～5までのそれぞれの項目について、ア～オのどれか1つに該当するものに○をつけてください。

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
1 仕事の内容・やりがい	ア-----	イ-----	ウ-----	エ-----	オ-----
2 賃金	ア-----	イ-----	ウ-----	エ-----	オ-----
3 労働時間・休日等の労働条件	ア-----	イ-----	ウ-----	エ-----	オ-----
4 人事評価・処遇のあり方	ア-----	イ-----	ウ-----	エ-----	オ-----
5 教育訓練・能力開発のあり方	ア-----	イ-----	ウ-----	エ-----	オ-----
6 職場の人間関係	ア-----	イ-----	ウ-----	エ-----	オ-----
7 職場環境	ア-----	イ-----	ウ-----	エ-----	オ-----

問11 あなたが今後働くことについての考え方を伺います。

(1) あなたが今の会社で現在と同じ雇用条件で働きつづけられる上限は何歳ですか。

1	<input type="text"/> <input type="text"/> 歳 ← 1に○をつけて、上限の年齢を記述してください。
2	規定なし
3	その他

(2) あなたは、今後何歳まで働いていたいですか。

- | | |
|---|---|
| 1 | <input type="text"/> <input type="text"/> 歳 ← 1に○をつけて、自分が希望する年齢を記述してください。 |
| 2 | 年齢に関係なく、いつまでも働きたい |
| 3 | まだ決めてない |

(3) (2)で1に○をつけた方のうち、(1)で記入した年齢より前の年齢を記入した方にお伺いします。なぜ、期限前に辞めたいのですか。あなたの気持ちに近い選択肢に1つ○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 体力や健康面で不安がある |
| 2 | 仕事以外に趣味、ボランティアなどやりたいことがある |
| 3 | 今とは違う働き方や仕事がしたい |
| 4 | 家族の介護のため |
| 5 | 配偶者が定年退職するので一緒に引退したい |
| 6 | 孫の養育・世話のため |
| 7 | その他 |

<以下(4)～(6)は、(2)で1に○をつけた方のうち(1)で記入した年齢以後の年齢を記入した方と2に○をつけた方にお伺いします。>

(4) (1)の年齢以後の働き方であなたの希望に近いものに1つ○をつけてください。

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | 今の会社で引き続き働きたい |
| 2 | 今の会社の子会社・系列会社等関連会社で働きたい |
| 3 | 今の会社とは関係ない別の会社で働きたい |
| 4 | 起業したい |
| 5 | 臨時的・短期的な就労がしたい(例 シルバー人材センター) |
| 6 | NPOやボランティア団体などで働きたい |
| 7 | その他() |

(5) (1)の年齢以後の仕事の希望する内容として、あなたの希望に最も近いものに1つ○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 今と同じ仕事 |
| 2 | 多少違うものの、これまでの仕事の経験が活かせる仕事 |
| 3 | 関心はあったものの、これまでできなかった仕事 |
| 4 | ストレスのかからない気楽な仕事 |
| 5 | 時間的に自由がきく仕事 |
| 6 | その他() |

(6) (1) の年齢以後あなたが希望する就業形態はどのようなものですか。

1
2
3
4
5
6

- 1 正社員
- 2 正社員でないがフルタイム勤務
- 3 短時間労働者
- 4 派遣労働者
- 5 臨時雇用者
- 6 その他

問12 男女雇用機会均等法が施行(昭和61年)されてからの20年間で、女性社員に対する会社の方針、女性社員の処遇等において変化がありましたか。

1
2

- 1 ない
- 2 ある

ある場合、その内容について該当するものすべてに○をしてください。

ア
イ
ウ
エ
オ
カ
キ
ク
ケ

- ア 女性社員に対する会社の方針・制度が変わった
- イ 女性社員に対する会社の雰囲気や風土が変わった
- ウ 女性社員の採用が増えた
- エ 女性社員もいろいろな職務を経験できるようになった
- オ 女性社員も教育訓練・能力開発の機会が与えられるようになった
- カ 女性社員も昇進・昇格の機会が与えられるようになった
- キ 女性の管理職が増えた
- ク 女性社員の勤続年数が伸びた
- ケ その他

<問13は子どもがいる方に、次世代であるご自身のお子さんに対し、働くことについて日頃どのようなことを伝えているかお聞きします。>

※お子さんの既婚未婚等は問いません。お子さんが二人以上いる場合は、それぞれの子どもに該当するものに○をつけてください。

問13 (1)おさんは現在どのような状況ですか。該当するものすべてに○をつけてください。

1
2
3

- 1 就業している(学生アルバイト等臨時的なものを除く)
- 2 就学している
- 3 その他

(2) 「働くこと」について何か子に伝えたい又は伝えていることがありますか

1	ない
2	あり

(3) (2) で2の場合、その内容に該当するものについて、子の性別ごとにそれぞれすべて○をつけてください。

<子の性別>

男	女	
1	1	働くことのおもしろさ、大切さ、大変さ
2	2	働くことの心構え（責任感、倫理観、柔軟性、積極性など）
3	3	組織でうまく仕事をするために必要な知恵、人間関係など
4	4	女性も家庭に留まらず、積極的に仕事をすべきであること
5	5	女性が出産・育児によって仕事を辞めることのないよう男性も協力すべきであること
6	6	その他 ()

(4) 子どもが進学先を選択をする際に、子どもに何か助言をした又はしたいことがありますか

1	ない
2	ある

(5) (4) で2の場合、その内容に該当するものについて、子の性別ごとにそれぞれすべて○をつけてください。

<子の性別>

男	女	
1	1	希望する就職先や職業を考えて選択すべきだ
2	2	自分がやりたいことを実現できる場所に進学すべきだ
3	3	働き続けることができるための資格技術を身に付けることができる場所に進学すべきだ
4	4	有名な学校に進学すべきだ
5	5	その他 ()

ご協力ありがとうございました。